

## ベルニナ山岳会合同確保訓練

日時 2010年6月6日午前9時～

場所 県立山岳スポーツセンター

参加者 金井、山本 柴崎 西村 下越田 福沢 山口 西村 横山 神谷 石川 11名

その他緑山岳会 6名 JCC 2名 ベルニナ山岳会 20名以上 計40名を超える参加

講習内容 講師 ベルニナ山岳会 尾山氏指導 横須賀山岳会 下越田氏指導

確保トレ機器のセット方法・注意点

器具を使った確保 自己脱出 懸垂下降(器具・肩がらみ)

初心者向けロープの結束方法・斜張りによる救出(流星法)デモ

確保訓練の為にタイヤ等ロープ、ウインチのセッティングした後

尾山氏開会挨拶の後、参加者全員の自己紹介、神谷氏の準備体操に続き講習会に入る。

初めは初級者と体験者向けに分けてそれぞれ講習会を実施する。

ポイント 肩がらみによる確保訓練、落下するタイヤを肩がらみで止めて、仮固定を行なう  
仮固定し方としてロープが流れないように固定する写真参考クレイムハイストによりロープを固定、  
自己脱出し、ムーントーンヒッチで静かに下ろす。確保は肩がらみの他器具による方法も実施した。  
自己脱出 ブルージック、タイブロック等を使用し、ロープに足を掛け上部へ脱出する。  
人数が多いので確保訓練には時間がかかる。絶対習得し仮固定もマスターしておく必要があるので、  
日頃から練習しておくことが必要である。

斜張りによる負傷者の救出方法デモンストレーション

ボードの最上部(12m位か)斜めにロープを張り固定2個の滑車を利用して誘導ロープで降ろす。



開会式で挨拶するベルニナ尾山代表



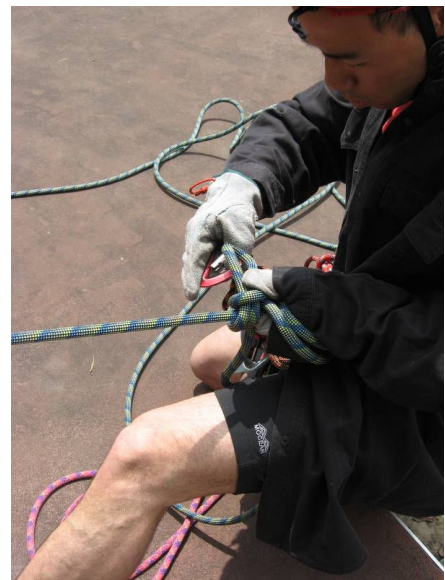
確保の仕方を説明する講師、ベルニナ尾山氏



クレイムハイストによる仮固定



ムーンターンヒッチにより解除して徐々に下ろす



仮固定する山下氏(JCC)



落下を止め仮固定する 西村



ブルージックによる自己脱出



斜張りで下ろされる新人会員(何故か高度恐怖症とのこと)



ロープの結束方法等 初心者講師 下越田氏



下りてくる新人を冷やかす参加者

当日は天気も良く、夏日で熱い日差しの中、中味の濃い講習会であり、参加したベルニナの秦野さん、小島、日高、長渡の各氏初め、緑山岳会からも曾山代表、多久和氏など顔なじみの多くの参加者も見られ入梅前の一各山岳会員との交流も含め和気あいあいとした、実のある楽しい講習会であった。秋は11月7日を予定しているので、また大勢で参加したいものである。

記録 横須賀山岳会 石川 誠